

令和6年度岩手県保育技術研修会実施要項

1 目的

就学前教育施設の指導的な立場にある中堅教員等を対象に、保育技術の専門的な講義や演習等を行い、保育者の指導力の向上を図り、もって就学前教育の振興、充実に資する。

2 主催

文部科学省、岩手県、岩手県教育委員会

3 期日

令和6年11月8日（金） 13:00～16:30

4 会場

岩手県民情報交流センター（アイーナ）（盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号）

5 日程

12:30 13:00 13:10 14:40 14:55

16:25 16:30

受付	開 会 行 事	講 義	休 憩 ・ 移 動	Aコース 講義及び演習 園内の特別支援教育の体制と関係機関との連携	閉 会 行 事
				Bコース 講義及び演習 発達を意識した乳幼児保育の在り方	
				Cコース 講義及び演習 子ども理解に基づく環境構成と教材研究	

6 内容

（1） 講義「資質・能力を育む指導計画～架け橋期を見通して～（仮）」

講師：宮城学院女子大学教育学部 教育学科 教授 磯部 裕子 氏

（2） コース別研修

Aコース：「園内の特別支援教育の体制と関係機関との連携」

講師：県教育委員会学校教育室特別支援教育担当 主任指導主事 竹田 友一郎

Bコース：「発達を意識した乳幼児保育の在り方」

講師：いわて幼児教育センター 幼児教育専門員 千葉 満佐子

Cコース：「子ども理解に基づく環境構成と教材研究」

講師：総合教育センター 主任研修指導主事 高橋 文子

（3） 各コースの研修概要

【Aコース】

園内における特別支援教育に係る体制整備はどうあればよいのか、専門機関とどのように連携を図ればよいのか、講義と演習を通して研修を深めます。

【Bコース】

乳幼児期の発達や非認知能力育成の重要性を踏まえ、保育や保育者の援助の在り方について講義と演習を通して研修を深めます。

【Cコース】

幼児の主体的・対話的で深い学びが実現するように保育改善を図っていく必要があることを踏まえ、豊かな体験につながる環境構成や教材研究について講義と演習を通して研修を深めます。

7 参加者

- (1) 希望する国公立幼稚園の教諭、公立認定こども園の保育教諭、公立保育所等の保育士。
※ 本研修会は保育士等キャリアアップ研修（3時間）（「幼児教育の環境」「幼児の発達に応じた保育内容」「幼児教育の指導計画、記録及び評価」）としても実施します。
- (2) 指導主事等及び保育行政担当者。

8 参加申し込み

- (1) 期限
令和6年10月25日（金）
- (2) 方法
下記のURL又は二次元コードを読み込み、申込フォームから申し込むこと。

URL : <https://forms.gle/4zFrz7FJenmsRvDo7>



- (3) 参加者については、参加申込をもって決定とするため、改めて決定通知はしないこと。
- (4) 参加者の旅費については、当方では負担し兼ねること。

9 当日の資料について

- (1) 11月5日（月）までにメールで送付されるURL内に掲載予定。
- (2) 当日は、紙媒体での資料配付は行いません。参加者においては、各自ダウンロードや印刷をしてご持参ください。

10 その他

- (1) 保育者等キャリアアップ研修として受講する場合
 - ①「受講者情報票」をメールに添付し、下記担当宛て11月8日（金）までに送付すること。
 - ②受講者情報票のデータ名は「【〇〇園・氏名】受講者情報票」とすること。
 - ③修了証は遑って発行しないため、保育所以外の施設にお勤めの方は、今後修了証が必要かどうかご検討の上、受講者情報票をご提出ください。また、すでに受講時間数を満たしている方についても同様にご検討ください。
 - ④修了証は、受講者情報票をもとに作成し、アンケート（レポートを兼ねる）の提出を確認後、申込時に記載のメールアドレスに送信します。
- (2) 連絡や質問事項がある場合には、下記担当宛てに連絡すること。
(特に当日、アイーナには連絡をしないようお願いいたします。)

【担当】

いわて幼児教育センター

主任指導主事 吉田 澄江

TEL 019-629-6149

E-mail sum-yoshida@pref.iwate.jp